

## 小方先生へ贈る言葉

(2023年2月17日 最終講義「ユーラシア大陸：西から東へ」)

ご退職の日がこんなに早く来るとは思っていませんでした。退職までは写真展などで大変お世話になりました。改めて御礼申し上げます。遺物の片づけや、甕島の調査など思い出の多い年月でした。ご苦勞様でした。退職後のご予定は存じ上げませんが、健康第一で、希望をもってお過ごしください。『地域と環境』のご退任特集号に書かせていただけますこと、うれしく存じます。足利先生も泉下で喜んでくださると思います。17日の最終講義には樟友会からも連絡が来ましたので出席させていただきます。『地域と環境』に投稿されるのだと思いますが、その時には私もご一緒させてください。今回書けませんでしたので。小方さんらしい題目であることとその簡潔さに感銘を受け、拝聴するのを楽しみにしております。

**金坂清則 (元同僚)**

小方登先生のご定年に際し、心から敬意とお祝いを申し上げます。私が京都大学文学部に入学したのは1983年で、同年に小方先生は奈良大学に着任されましたので、研究室の先輩後輩としてお付き合いすることはありませんでしたが、そのころ緻密な分析に基づく都市地理学の研究を次々発表されており尊敬すべき存在でした。その後、GISの導入と普及、衛星写真を使った古代都市研究の可能性を切り開かれ、学際的な発想の広がりには驚かされてきました。2015年に人環・総合人間学部で私が集中講義を担当したとき、にこやかに歓迎していただいたことは私のよい思い出になっています。今後ますますのご活躍をお祈りしております。

**豊田哲也 (1994~1997年助手)**

御退職おめでとうございます。私の助手としての2年間に、先生から紹介していただいた地図や資料は、それまで私が目にするものなかつたものばかり

でとても新鮮でした。また、先生との共著で書かせていただいた「衛星画像でみる京阪奈丘陵の開発」(都市地理学4巻、2009年)を通して、統計資料やアンケートだけではわからない京阪奈地域の変化に気づくことができました。その時の発見は、後の論文でも参考にさせていただいております。これからお元気でお過ごしください。ありがとうございました。

**稲垣稜 (2004~2006年助手)**

小方先生、ご定年おめでとうございます。先生のもとで院生・研修員として学んでいた8年10ヶ月の歳月を、ちょうど2月に入って、滋賀大学で教員として勤めた期間が上回ったことになり、そのような時期にご定年を迎えられることにも、何かとご縁を感じて感慨深いものがあります。その間の助教としての1年2ヶ月の月日も含めて、本当にお世話になりました。入学初日に人文地理学会入会をお誘いいただいたことや、入学数日後に翌日の巡検をご提案いただいて北野周辺に行き、その帰りのイノダコーヒでなぜか松平健の話で盛り上がったことなど、M1スタート時点だけで目安の字数に近づきそうな思い出が蘇ってきますが、後輩の皆さんとも共有できる思い出としては、外国の方の研究室訪問がよくあってその度に奈良の巡検に行ったこと、一時期ゼミコンパが京都のチェーン店の色々な店舗を巡る形になっていたこと、ゼミ中に来月から地球環境学堂に移られるとお話があって大変に驚いたこと、などでしょうか、ちょっと思い出してみただけでもいろいろありました。「OBゼミ」というのを何回か開催するほど、私も含め皆さんにとっても思い出深いゼミだったと思います。これまで本当にありがとうございました。これからはますますご研究に邁進されることと存じますので、今後とも引き続きよろしく願いいたします。

## 小方先生へ贈る言葉

**安藤哲郎** (2011年博士課程修了・  
2013～2014年助教)

分野の近い学内の教員として、さまざまな面にわたって、ご教示をいただいたり、時にはお助けいただきました。改めてお礼申し上げます。私事ながら、四半世紀も以前、私が博士後期課程の院生であった頃に、小方先生が『人文地理』の学界展望で拙稿に触れてくださったことがあります。当時、まだ面識を得ていなかった先生が、研究の視点や意図を汲み取ってくださったことに、大いに励まされました。私もまた、次世代の研究者の背中を押して、地理学のバトンを託すことができるよう、心を新たにしたいと思います。長きにわたり、ありがとうございます。

**米家泰作** (学内教員)

寡黙、誠実—先生は、多弁で軽薄な私とは正反対のご性格ですが、中国でのフィールド調査や科研費補助金による共同研究の場を通じて、これまで親しくお付き合い下さいました。2008年に愛宕元先生を団長とした洛陽史跡調査の旅がともに中国を旅した最初でしたが、黙々と、そして丹念にフィールドを探索されるお姿は、その後の調査でも一貫していました。いずれ中国大陸での調査も再開できようから、その時はぜひ一緒させて下さい。2022年3月に刊行した科研費の成果報告書(『中国前近代の関津と交通路』京都大学学術出版会)では、編者としてあまりに頼りない私を助けるべく、力のこもった論考をご提供下さいました。今後ともお元気で活躍され、あふれる知見を後進にお示し下さい。

**辻正博** (共同研究者)

小方先生とは内モンゴル自治区エチナ旗や甘粛省の河西回廊を、一緒に現地調査させていただきました。Coronaなどの衛星画像から過去についての情報を引き出す手法、引き出した情報を現地調査に活かす手法、そして私自身全くの素人だったGISの活用について、懇切丁寧に教えていただきました。まさかGISを使用して論文を書くことになろうと

は思いもしなかったもので、この道へ誘っていただいた小方先生には大変感謝しております。これからも、リモートセンシング技術と歴史地理学の融合にご活躍されること、期待しております。ありがとうございます。

**森谷一樹** (共同研究者)

リモセンデータ解析の先達としてお世話になりました。

**長谷川順二** (共同研究者)

ご苦労様でした。私にとっては、とりわけ中国華北の黄土地のGISを利用した地形の復元は非常に刺激的で、勉強になりました。科研の踏査旅行では、何故か、孜然羊肉が印象に残っております。

**福原啓郎** (共同研究者)

ご退職おめでとうございます。長年にわたりご指導お疲れ様でした。これからも健康で素敵な人生を歩まれますよう、お祈り申し上げます。

**荒木俊之** (1995年修士課程修了)

この度はご退官おめでとうございませう。小方先生とは、機会は少なかつたですが、時々お話しさせていただいたことを懐かしく思い出しております。退官後もお体に気をつけて、お元気で過ごしてください。

**小瀬千寿** (2003年学部卒業)

2000年から2006年の間、留学生として京大人環に在入学し、一方ならぬご指導をいただきました。私が帰国後も、上海師範大学や上海社会科学院では一貫して先生と学術交流を深め、すばらしいご講演をいただきました。長年、厚いおもてなしに対して、ご懇情身にしみて、深くお礼申し上げます。これからも、健康で楽しい生活をなさるようお願い致します。また、今後もしつか上海にお着きになる際に、是非ご一報ください。お目にかかり、旧交を温めることのできる日を楽しみにしています。

**鍾翀** (2006年博士課程修了)

小方先生、ご無沙汰しております。博士後期課程在籍時には大変お世話になりました。先生が私の博士論文の副査をご担当下さった頃がとても懐かしいです。当時、小方先生からうかがった衛星画像関連のお話は、現在、授業を組み立てたり、研究したりする際に非常に参考になっています。視野を拡大して下さり、本当にありがとうございます。小方先生、ご健康を心よりお祈り申し上げます。

**吉野(筒井) 裕 (2006年博士課程修了)**

小方先生、ご退職おめでとうございます。先生が着任されたのはちょうど私がスペインに留学した時期でした。たまにしか大学には顔を出さなかったにもかかわらず、いつも紳士的にご指導いただきましたこと感謝しております。小方先生の得意とされている GIS、リモートセンシングを直接学ぶ機会がなかったことが今となっては非常に残念に思います。なかなか GIS を使いこなせなかった当方ですが、必要に迫られ、数年前からスペインの教育機関や Udemty のバーチャル授業を受講して QGIS による分析・作図を受講しております。GIS の操作に加えて、外国の空間情報を理解して使いこなすことの大変さに苦労が多く、早い時期から諸外国の衛星写真を活用されて自らプログラミングしてリモートセンシング分析を行っていた先生の偉大さを再認識しております。どうかこれからもお元気でお過ごしください。

**畠中昌教 (2006年博士課程単位取得退学)**

小方先生、定年でのご退職、誠におめでとうございます。私自身は金坂先生のゼミ生でしたので、直接ご指導いただく機会はさほど多くはなかったのですが、朴訥な語り口で穏やかに話されるお姿、それでいて講義の合間に時折挟まれるユーモアに楽しませていただいたことが印象に残っています。衛星画像や GIS を用いて進められる研究の話や、シルクロード各地のお写真も大変興味深かったことを覚えています。今後も、お身体にお大事になさっていただき、ますますご活躍されますことをお祈り申し上げます。

**池上作 (2006年修士課程修了)**

私が小方先生のことを知ったのは、先生の「都市内公共交通網のネットワーク分析」の論文であり、公共交通（とりわけ「京都市バス」）や計量地理学を研究されている先生なのかと思った次第である。その後、山田研究室への入室を許され、小方先生とお会いさせていただき、講義を受ける中で「京都市バス」について最も詳しいのは山田先生であったことは言うまでもない。私は恥ずかしながら講義にて学ばせていただいた「渤海」について知見を持ち合わせておらず、歴史の中での「渤海」を改めて学びなおす機会と、「衛星写真を利用した都城プラン」というこれまた今までに触れたことのない研究手法にワクワクしたことを今でも覚えている。小方先生、ありがとうございました。

**辻井宏仁 (2006年修士課程修了)**

2004年から人間・環境学研究所共生文明学専攻地域空間論分野の小方研究室に修士課程で2年間在籍していました山口と申します。直前のご連絡となつてたいへん申し訳ございません。私は現在滋賀大学にいる安藤哲郎先生と同期でして、2004年に早稲田大学から小方研究室におそらく京大では最初の修士課程の学生として入学いたしました。当時私は関西圏のパーソントリップデータを用いた統計学的な分析を研究テーマとして勉強しており、その時にプログラミング言語や統計ソフトを用いた大規模データの分析手法を教えてくださいました。その内容は今で言うビッグデータの分析手法であり、当時としては先進的で、卒業後コンサルティングや経営管理、監査等の職種についてきた私の社会人人生において当時学んだ知識や考え方が今でもたいへん役立っています。また、当時地域空間論分野の学生に中国や台湾からの留学生が多く、その後社会人として中国に留学することになるきっかけも与えていただきました。卒業後、小方先生にお会いする機会がなかなかなく、今回最終となる講義にも仕事の出張の関係で受講することができなくなってしまい、たいへん寂しい思いがあります。私を2年

## 小方先生へ贈る言葉

間小方研究室で学ばせていただき、ただ、ただ感謝しかありません。本当にありがとうございました。これからも健康には気をつけて日々お過ごしください。

**山口直人 (2006年修士課程修了)**

当時の生活空間構造論専攻の授業でお世話になりました。このたびご定年を迎えられるとのこと、大変お疲れさまでした。これからも地理情報の世界(私にとっての小方先生のイメージはこちらです)を究めていかれることと存じます。

**中原有輝 (2006年学部卒業)**

小方先生、この度は定年退職を迎えられたことを心よりお祝い申し上げます。私が先生のご指導を受けたのは修士課程の2年間だけ(2005-2007年)でしたが、人文地理学やGISという学問に触れてまだ日の浅かった私にとって、当時先生の進めておられたシルクロード地域のご研究はスケールが雄大で、新たな時空間への探求心をかきたてるものでした。研究地域にロマンと美を見出しながら調査を楽しんでいらっしゃった先生のご様子から多くのものを学ぶことができました。今でも先生のご講義を思い出すたびに私の視野を広げさせ、勇気を与える刺激となっています。これからもご研究を深められ、多くの人たちをインスパイアし続けてくださることを願っております。ますますのご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げます。

**小野澤泰子 (2007年修士課程修了)**

総合人間学部で4年間、地理学やGISの魅力を教えて頂いたことや、早くからゼミに参加させてもらい直接ご指導頂いたことが今に繋がっています。感謝とともに、今後の益々のご健勝とご活躍をお祈り申し上げます。

**上杉昌也 (2008年学部卒業)**

ご退職とのこと、心よりお祝い申し上げます。学部時代、興味を持てるものに巡り合うことができず路頭に迷っていた私を、GISや衛星画像を始めとし

た地理学の世界に導いていただきました。在学中には研究内容のみならず、広い視野からの考察や論理的な思考等、多くのことをご指導いただきました。ご指導いただいた内容は修了後の人生においても非常に有益なものであり、今の私の基盤となっております。また、GISの視点だけではなく、歴史や文化への深い造詣に基づいた斬新なアドバイスはとても印象に残っております。先生のご指導を忘れず、教え子として恥ずかしくないよう、自己研鑽に努めていきたいと思っております。これからもお体を大切に、素敵な先生であり続けてください。今後のご健康とご活躍をお祈りいたします。

**池本健太郎 (2011年修士課程修了)**

小方先生、いつも本当にありがとうございます。小方先生は、私が嬉しい報告をするとすぐ喜んでくださり、悲しい報告をするとお言葉が無くなり、悔しい報告をすると「あ〜惜しい!」と、とても悔しがってくださいました。本当に心から、学生や周りの人たちを応援してくださる、先生のお優しさをいつも感じていました。小方先生は字がお綺麗で、サインをしてくださる時、時々黒色だけではなく、青色のペンでお名前を書いてくださいます。私はそれが好きで、自身も少し「まねっこ」をして、時々、青いペンで名前や住所を書いています。小方先生はその分野の先駆者でいらっしゃいますが、いつも難しいことを分かり易いお言葉で伝えてくださいます。私の好きな言葉に、井上ひさしの「むずかしいことをやさしく、やさしいことをふかく、ふかいことをおもしろく」というものがありますが、小方先生のお言葉には、それを感じる瞬間が多々ありました。そして先生が、ある地域の人々の暮らしをわかりやすく伝えてくださる時、その様子が目に浮かぶのです。それは地理学の研究者として、とても大切なことだと理解しております。小方先生は言わずもがな博学でいらっしゃって、そして芸術にも造詣が深く、特に、先生が撮影される風景写真は圧巻です。私はいつも、先生のお写真を拝見することを楽しみにしています。入学以来、いつも研究室に居てくださることが当たり前であった小方先生のご退官さ

れることは、寂しいです。でも、これからも小方先生は小方先生らしく、本当にお好きなことを追究され、また新たな世界を切り拓いていかれることと確信しております。先生の創り出される新たなものを拝見することを心待ちにしております。これまで本当にお世話になり、心より御礼申し上げます。今後とも、何卒よろしく願い申し上げます。

**阿部美香 (2012年博士課程修了)**

この度は定年退職を迎えられましたとのこと、心よりお祝い申し上げます。10年近く前に先生の研究室に入れていただき、たくさん経験ができましたことは本当にありがたいことでした。(もっとGISの勉強をまじめに取り組んでいたなら、もっと視野を広く研究の幅を広げられていたら、, などなど思いは尽きません!)今一度先生のご講義を拝聴できますとのこと、大変楽しみにしております。大学を離れられましても、先生のますますのご活躍とご健康をお祈りしております。

**平伴裕美 (2012年修士課程修了)**

院生時代は、GISを用いた地図化の手法や神社・神道について様々な助言を賜りました。院生を終えて、教育現場に飛び込みましたが、授業の場面では先生から賜ったご指導がとても役立っております。高校の教育課程でも地理が必修となり、タブレットの導入も始まりました。とくに山岳地形について指導する際には、小方先生が開発されたマップラスターによって作成した3Dモデルを生徒に共有しながら、尾根線と谷線、高低差、傾斜度を生徒に意識させて地形の成り立ちや起こりうる災害の危険度について読み取らせています。

**吉岡亮太 (2013年博士課程単位取得退学)**

地域空間論研究室は本当に温かい研究室でした。卒業してからこそ、小方先生の講義をもう一度拝聴したいと思っておりましたので、こうした場を作ってください有り難く存じます。

**石崎麻依 (2013年学部卒業)**

小方先生、この度は定年ご退職おめでとうございます。長年の勤務お疲れ様でした。在学中は、ご指導を頂きありがとうございました。これからの益々のご活躍をお祈り申し上げます。

**柴田泰秀 (2013年学部卒業)**

地球環境学舎では修士課程、博士課程共に大変お世話になりました。先生に出会っていなければ今の自分はいないと思います。2015年博士号取得後も事あるごとに指導頂きました。先生の教え子として恥じぬ様、これからも努力し精進いたします。今後とも何卒宜しく願い申し上げます。

**布施綾子 (2015年博士課程修了)**

このたびご退職をお迎えになられるとのこと、誠にありがとうございます。在学中は多くのご指導を賜り深く感謝しております。小方先生から教わっていた頃を思い出して、とても懐かしく感じております。また、小方先生のもとで研究が出来たことが大変うれしく、今の自分に非常にプラスになりました。大学院修了後、製造業で企画業務に携わり約8年が経ちますが、仕事では国内外のあらゆる顧客に対応する場面も多くあり、在籍時の経験が現在の業務の原点であると思っております。長い間、お疲れ様でした。今後ともお体を大切にされ、充実した日々をお送りされることをお祈り申し上げます。

**森下翔太 (2015年修士課程修了)**

小方先生には地理学に限らずシルクロードの遺跡や古都京都・奈良の文化などを教えていただきましたが、特にデジタルで地理を捉えること、これは高校までよく知らなかったこととして、講義で聞かされたに勉強になりました。手法としてコンピュータで地図を作成すること、具体的にはmapRaster2やAdobe Illustratorによる作図について基礎から学んだ事は、今の自分にとって必要なものとなっています。ありがとうございました。

**寺岡郁夫 (2016年修士課程修了)**

小方先生 御退官おめでとうございます。2年間で

## 小方先生へ贈る言葉

という短い期間でしたが、親切丁寧にご指導いただきました。ありがとうございます。在学中、歴史地理学の知識から、プログラミングの基礎まで先生からご教授いただきました内容は、私の基盤となっております。その後、博士課程3年間を通じて、現在、研究者として、日々楽しく過ごさせていただいているのも、ひとえに先生のお蔭と存じます。先生の益々のご健勝とご活躍をお祈り申し上げます。

**龐岩博 (2016年修士課程修了)**

小方先生、この度は無事ご退官を迎えられたこと、心よりお祝い申し上げます。個人的には学部時代から修士課程修了まで、授業やゼミを通じて大変お世話になりました。地域空間論研究室は穏やかな雰囲気の研究室でしたが、ゼミ発表を通じて闊達で鋭い学問的な意見交換が行われており、知的な刺激に満ちていたことが懐かしく思い起こされます。私は大学に入るまで地理学とは縁遠かったのですが、様々な学問的観点を複合的に有した地理学という学問と出会い、地域空間論研究室でそれを深められたことは、様々な物事への向き合い方に活きており、非常に大きな人生の財産となっています。本当にお世話になりました。今後のご健勝とますますのご活躍をお祈りしております。

**勝又阿暁 (2017年修士課程修了)**

ご退職おめでとうございます。小方先生にはしばらくお会いできていませんが、お元気で過ごしてはいかがでしょうか？私が修了してから5年以上が経ちましたが、小方先生との思い出は今でも鮮明に蘇ります。いつまでもあのころの厳しくも優しい小方先生でいてください。

**スチン (2017年修士課程修了)**

このたび、定年退職を迎えられるとこの場で誠におめでとうございます。日本に留学してから色々大変お世話になりました。一番感動しているのは、先生が地理学に対して「路漫漫其修远兮 吾将上下而求索」という性格でございます。

**銭佳輝 (2017年修士課程修了)**

修士2年間短くも無く長くも無かったです、あっという間に過ぎました。その間小方先生に大変お世話になりました。パソコンツールを使って地図の作成を通じて改めて地理の魅力を感じさせて顶きました。またゼミにてたくさんご指摘を聴かせていただき、物事の考え方がいろんな面からできると気づかせていただきました。小方先生のお蔭で、視野が広がられて、心より感謝しております。

**楊曉丹 (2017年修士課程修了)**

私が大学院生だったころから今日に至るまで、小方先生から数多くのことをご指導いただきました。先生とはよく奈良の話題についてお話をさせていただきました。それは先生が以前にお勤めになっていた奈良大学に私も大学生の時代に通っていたからだと思います。ただ、私は4年間奈良にいたにも関わらず、先生とのお話の中で初めて知ったことも多く、いつも自分の無知を恥じておりました。どうしたら先生のようにフィールドを深く捉えることができるのだろうと、いつも考えておりました。今後もフィールドに真摯に向かい合い、自分なりにその答えを探求していきたいと思っております。最後になりますが、小方先生のご退官にあたりこれまでの学恩を重ねてお礼申し上げます。

**石田曜 (2018年博士課程修了)**

小方先生、ご退職を迎えられましておめでとうございます。先生からはご丁寧なご指導をいただくとともに、いつも温かいお言葉で励ましていただきました。特に印象に残っているのが、近世京都における商家奉公人の雇用に関する分析を進めていた時のことです。私の報告をお聴きになった先生は「商家の別家による通勤には、近現代の通勤の源流という側面があるのでは」とのコメントをされました。自身の研究を近世という枠の中でのみ捉えていた私には、先生の鋭いご指摘はとても感銘を受けるものでした。ともすれば細かな事に拘泥しがちな私にとって、広い視野で物事をみることの重要性をお示しいただいたものと考えております。現在、私が独り立ちできているのも、ひとえに先生のご指導・ご鞭

捷の賜物でございます。ご学恩に心より感謝申し上げますとともに、ますますのご活躍をお祈り申し上げます。

**長島雄毅 (2018年博士課程修了)**

小方先生はいつでも元気な姿をしていることが印象深かったです。また、毎回の院ゼミでも貴重なコメントや意見をいただき、地理の知識や考え方など色々勉強になりました。

**張莎 (2019年修士課程修了)**

交換留学期間において、ご指導いただき大変お世話になりました。京都大学で愉快かつ有意義の3か月間に過ごすことができました。この感謝の気持ちを申し上げますと共に、今後先生のご多幸とご健康をお祈りいたします。

**孫昌麒麟 (2019年交換留学生)**

小方先生には学部生時代から大学院修士課程修了まで、授業やゼミ、懇親会など様々な場面で大変お世話になり、ありがとうございます。また、社会人になってからや博士課程進学後も学会等でお会いした際にはお声がけいただき、嬉しかったです。大学院ゼミでの先生のご指導のおかげで、地理学として投稿論文を執筆することができたと思っています。先生からいただいた教を胸に、今後も研究に精進してまいります。今まで本当にありがとうございました。

**齋藤駿介 (2019年修士課程修了)**

「地理情報科学の原理・原則は古くならない」講義中におっしゃったこの言葉が先生の研究室で卒業論文を書きたいと思ったきっかけでした。複雑な現実世界をラスタデータに置換しての定量的な分析、VC++による稜線の可視化といった情報科学系の講義内容に新鮮な知的興奮を覚えたことを思い出します。一方で、先生はシルクロードの歴史やアラブの古代都市計画をはじめとした人文科学系の分野にも強い関心を持っておられました。その姿勢に学際性を志向する総合人間学部の理想のひとつ

を見た気がしました。先生の決して古くならない教えが、今も私の思考に活かされています。お身体にお気をつけて、お過ごしください。

**吉良和也 (2019年学部卒業)**

大学院生向けのゼミで、必ずしも地理学の枠に留まらず、人文学の幅広い知識に基づくコメントをしていただいたのが印象的でした。自分では思いつかないような視点を与えて頂いたと思っています。直接の指導学生というわけではなかったですが、先生のご研究や講義等を通じて、物事を少し異なる角度から捉えることの面白さを学んだ気がします。改めて御礼申し上げます。最後になりますが、長きにわたる京都大学でのお勤め・ご研究生活お疲れ様でした。これからの益々のご発展とご多幸をお祈りしております。

**西村涉 (2020年修士課程修了)**

この度は定年退職おめでとうございます。長年のご勤務、誠にお疲れ様でした。在学中の2年半の短い間でしたが、大変お世話になりました。先生や研究室の皆さんと一緒に過ごした時間がとても充実でした。私の人生の中でも、とても大切な思い出になっています。違う場所にいっても、学生じゃなくなっても、忘れることはありません。ご教授いただいた地理学・GISの知識を活用し、現在は関心を持っていたGISソフトウェア開発の仕事をしております。今回は仕事の都合上出席できるかまた不明です。申し訳ありません。お会いできる日を楽しみにしております。そして今後のご健康とご活躍もお祈り申し上げます。

**曲新苗 (2020年修士課程修了)**

2013年10月から2014年2月まで、研究生として京都大学大学院に入学した最初の半年間は修学院会館に住んでいました。あの時はよく叡電の修学院駅やフレスコなどの修学院地域周辺で小方先生と出会った。あの時から2021年10月の博論公聴会に至り、8年間にわたって、小方先生に暖かくご指導をいただき、お世話になっておりました。このた

## 小方先生へ贈る言葉

び、感謝の気持ちを伝えさせていただきます。小方先生、ご退職、お疲れ様でした。長い間、誠にありがとうございました。

### 潘藝心 (2021年博士課程修了)

最初に小方先生との出会いは約5年前に先生の研究生を申請した時でした。その時の望みは叶いませんでしたが、幸いなことに、なんとか翌年に地域空間論研究室の一員になりました。そして、小方先生から修士研究に大きな支持と助言をもらいました。研究テーマに迷った時、私が先生の文章を拝見し、知り合いの海外の訪問学者とも交流を行い、最後に自分の研究方向が定まりました。修士卒業して2年が経ちました今でも、研究室ゼミで小方先生が真剣に質問をした姿が目につかびます。小方先生、長年にわたり熱心にご指導いただけたことに深く深く感謝の気持ちでいっぱいです。先生の新たな道が素晴らしいものになるよう、お祈りしています。

### 張鯤翼 (2021年修士課程修了)

小方先生には大学院時代の2年間お世話になりました。院ゼミでは指導教官ではなく、分野も異なりましたが毎回自分にはない切り口からアドバイスを頂きました。ありがとうございました。元々小方先生との出会いは学部の3回生の時に受けた一般教養の授業だったと思います。人文地理学の地理情報の講義と都市の講義を受けましたが地理学における現象や状態を数値や規則に基づいて捉えたり、一般化したり、それを図に表現したりといったことが当時理学部に所属していた自分にはとても面白く感じられたのを覚えています。社会人となった今でも地理学の面白さは感じ続けており、地理学を深く学べたことはとても良かったと思っています。小方先生、定年退官おめでとうございます。そして、これまでありがとうございました。今後の先生のご多幸を祈念いたします。

### 村上才門 (2021年修士課程修了)

小方先生には卒論の担当教員をしていただき大変お世話になりました。その節は誠にありがとうございました。

いました。ただ当時の私はそこまで勉学に熱中できておりませんでしたので、卒論関係以外のこの方が記憶に残っております。工学部から転学部する前に面談していただいた際、小方先生の生き方、地理学を中心としながら情報工学その他学問にも造詣が深いその姿を拝見し、共に議論をさせていただくことで、学問の自由さを感じるとともに自身の視野の狭さを省みることができたと今でも鮮明に思い出されます。社会人となった現在、幅広いトピックに対し興味を持ち主体的に取り組めるようになったのも、その経験が大きく影響していると感じております。ありがとうございました。今後とも忙しい日々を過ごされることと存じますが、くれぐれもご自愛いただきますようお願い申し上げます。

### 有田拓世 (2021年学部卒業)

御退官おめでとうございます。私は奈良女子大学文学部の後、京都大学大学院人間環境学研究所へ進みましたが、いつも小方先生は近くの研究室にいらっしゃって、授業もいくつか拝聴させていただきました。いつも穏やかで癒されていたのを思い出します。奈良公園の鹿の写真を見せて頂いたこともありました。奈良のPRポスターはあれから幾度も見ましたが、小方先生の写真よりも美しい鹿の姿の写真を見たことがありません。とても印象に残っています。小方先生のさらなるご活躍とご健康をお祈り申し上げます。

### 杉崎紀子 (他分野院生)

小方先生、ご退官おめでとうございます。これまでご指導頂きまして、有難うございました。大学に在学中、進路を決めかねていた時のことですが、先生のホームページを見て、GISを使った歴史空間の研究ができることを知り、希望に沸いたのを覚えています。研究室に迎えて頂いてからは、面談の時に、いつもおいしいコーヒーを淹れて頂いていたことは、忘れられない思い出です。研究の指針や進路など、迷いが生まれそうになった時は、たびたび先生のお言葉に触れることで、体勢を立て直してきたように思います。そんな日々を過ごした博士課程修了



のみぎり、先生のお父様と祖父のご縁について聞き及び、改めて不思議なつながりを感じさせられた年となりました。現在、勤務する立命館大学では、金曜日に研究日を頂いており、時間があるときは、研究室に勝手にお邪魔し、折に触れて先生にご相談に伺う日々を過ごすことができました。いざ先生のご退官が近くなると、このような日々は、ほんの短い貴重な時間だったと実感し、寂しい思いがこみ上げてきます。先日、先生より退官後の研究構想についてお話頂きました。今後も、お役に立てることがございましたら、ぜひお手伝いさせていただきます。これからもどうぞよろしくお願ひ致します。

**夏目宗幸 (2021年博士課程修了)**

小方先生、このたび定年退職をお迎えになられるとのことで、心よりお喜び申し上げます。先生から教わっていた頃を思い出して、とても懐かしく感じています。学生時代はたくさんのご指導本当にありがとうございました。小方先生のさらなるご活躍とご健康をお祈り申し上げます。

**王鈞堯 (2022年修士課程修了)**

ご退職おめでとうございます。長年にわたりご指導いただき、ありがとうございました。たくさんのお話を教えていただき、学ばせていただきました。これからも健康で素敵な人生を歩まれますよう、お祈り申し上げます。

**関徹 (2022年修士課程修了)**

ご退官おめでとうございます。修士課程入試の面接の時から現在まで、先生には様々にご教授賜り、深く感謝申し上げます。先生の衛星画像の活用や世界各地の遺跡の御話は、私自身、それまであまり触れてこなかった内容で、とても新鮮に感じた覚えがあります。また、院演習の機会を中心に、私の水利研究に関連して貴重なご指摘を多く頂きました。それらは、私の研究、私自身の重要な一部となっております。本当に有り難うございました。

**谷口晴彦 (在学)**

この度はご退官おめでとうございます。総合人間学部に入學して初めて受けた地理学の授業が小方先生の講義でした。あの頃に先生の授業を受けられたことは、自分にとってかけがえのない体験であり、現在の研究生生活の礎になっていると感じています。大学院進学後も、ゼミの時間などを通していつも温かいご指導を賜りました。これまで長い間大変お世話になりました。先生の益々のご健康とご活躍をお祈り申し上げます。

**北西諒介 (在学)**

小方先生に親身になってご指導いただいたおかげで、なんとか学位取得が見えてまいりました。地理学の視点で東日本大震災の被災者・避難者研究に取り組む心がまえや、当事者に寄り添った研究についてなど、ご指導のおかげで博士論文の方向性を確立することができました。理解力の不足した私に懇切丁寧に道を示してくださったことは、感謝の申し上げようもないほどありがたいことでした。熱心にご研究や学生教育に取り組む姿勢は貴重なロールモデルであり、私の研究者としての今後の人生にとってたいへん大きな財産になりました。奈良や大阪のフィールドワークにご一緒できたこともすばらしい思い出です。小方先生、ほんとうにお世話になりました。

**藏田典子 (在学)**

私にとっては、小方先生はカッコいい地理の世界へと導いていただいた指導者です。高低起伏のある地形を3D可視化することであろうと、空からのデータを用いて地表を鳥瞰し分析することであろうと、最初から魅力的でした。どうしても使ってみたく、カッコよくGISで制图したいと思って使い始めました。ノーハウにはまだまだ未熟ですが、先生から教えていただいたアプローチのカッコ良さはますます感じています。6年間在籍している私に、先生からいつも温かいお言葉をいただきまして、励みになります。この感謝の気持ちを申し上げますと共に、退官後、先生のご健勝とご多幸をお祈りいたします。

## 小方先生へ贈る言葉

### 黄崢崢 (在学)

ご退官おめでとうございます。常に豊かな好奇心と教養で研究に向き合うお姿に多くを学ばせていただきました。今後のさらなるご活躍を心よりお祈り申し上げます。

### 三好志尚 (在学)

小方先生、8年間誠にありがとうございました。小方先生に初めてお会いしたのは、学部生時代の地理情報の授業でした。講義や演習で衛星画像などを用いた鮮やかな地図の数々を見せていただいたことは、私が地理学を専攻する大きなきっかけの一つになったと思います。さらにその後、卒業論文と修士論文を執筆する際には、指導教員としてお世話になりました。私が初めて学会発表を行った際には、先生に聞いていただくことができ大変ありがたかったです。博士課程に進学して以降も、ゼミ発表やそれ以外の場で様々なご助言をいただきました。これまで先生の学問に対する姿勢と好奇心を拝見できたことは、私にとって重要な財産になっております。末筆ながら、小方先生の今後一層のご活躍をお祈りしております。

### 松岡宏樹 (在学)

ご退官おめでとうございます。授業時に、小方先生が作成された mapRaster2 で衛星画像を分類したこと、調査写真が臨場的であったことが印象に残っています。

### 村上晴澄 (在学)

いつも優しくご指導いただきありがとうございます。奈良や白川の巡検ではフィールド調査の楽しさを教えていただきました。長い間大変お世話になりました。先生の益々のご健勝をお祈りしますとともに、今後ともご指導・ご鞭撻を直しくお願いいたします。

### 金澤良輔 (在学)

小方先生の授業では何度か、いえ何度も衝撃を受け

ました。特に印象的であったのは、お若い頃に衛星写真をご購入なさったエピソードと海外フィールドワークのお話です。現地調査の貴重なお写真から、現地の人々との交流の様子や調査活動の過酷さが伝わってきました。最も印象的であったのは、大切にされている『セリンディア』の原書を拝見させていただきお話を拝聴したことでした。また、先生が、京都市内の地下道を歩く時には地上の四条通を空間的に認知しながら歩くのと仰ったのは衝撃的でした。長いご研究活動に一区切りがつき安堵されている事かと思えます。お身体をお大事に益々のご活躍を祈念いたしております。数々のご指導ありがとうございました。

### 小森千賀子 (在学)

いつも温かくご指導くださりお礼申し上げます。興味深い授業（講義）でいつも楽しみでした。在籍中はいろいろ助けていただき本当に感謝いたします。定年おめでとうございます。これからは第二の青春を楽しんでください。

### 仇楚文 (在学)

小方先生の情報論に関する授業を受けました。聞きやすく、授業で色々勉強していました。情報論の授業を受けたことが良かったなあと思っています。小方先生、ありがとうございました。お疲れ様でした。

### 岑曉玲 (在学)

小方先生、ご退職おめでとうございます。今日までお疲れさまでした。研究に対する真摯なお姿に、いつも身が引き締まる思いでした。私も来年度から新社会人となりますが、先生のように、ずっと探求心を大切にし、真摯に生活と仕事に取り組んでいけるよう努力して参りたいです。今後ますますのご健勝と末永いご多幸を心よりお祈り申し上げます。

### 孫錦 (在学)

このたび、定年退職を迎えられるのとどこで誠におめでとうございます。長い間大変お世話になりました

た。先生には本当にたくさんの事を教えて頂き、感謝の気持ちでいっぱいです。先生はいつも優しくして、暖かい心で私たちの面倒を見てくれました。そのため、私たちが研究中でも生活中でも、色々な問題がありましたら先生に気軽に相談もできますので、心からありがとうございます。先生のゼミで学ばせて頂いた事は、一生忘れられません。この二年間の留学生活も、一生忘れません。ご退職後も末長いご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。

**YANG YIMIN (在学)**

今まで大変お世話になりました。いつもゼミや巡検で、熱心で優しいご指導をありがとうございました。学問の世界を広げていただいて心から感謝します。このたび定年退職を迎えられるとのことで、おめでとうございます。どうか小方先生のご幸福とご健康が、いつまでも続きますようにお祈り申し上げます。

**LIU SHUHUI (在学)**

私は今まで研究室に入ってまだ一年間に足りず、研究としてはまだ一人前になっていないと思いますが、いつもゼミで先生のコメントを聞いて、色々なことを勉強しました。これから研究の道に一生懸命励み、GISを活用し、良い研究にしたいです。本当に短い間でしたが、先生もこれから自分の人生の可能性をいっぱい試してください！

**黄昱邦 (在学)**

学部2年の時に小方先生の授業を受け始めてから丸4年が経過しますが、振り返ってみると各論のつかない全学共通科目や地球環境学堂の講義を除き、すべての授業を受講させていただいていました。特に専門科目では、小方先生ご自身の調査のお話を詳細にうかがい、あたかも自分自身も調査に参加しているかのような気分を味わわせていただきました。そしてなによりスライドの美しさに毎度感銘を受けておりました。先生の授業での板書やいただいたプリントは今後も大切に使用させていただきます。短い時間ではありましたが、大変お世話になりました。ありがとうございました。

**武優樹 (在学)**

学部時代は農学部にも所属しながらも地理の分野に関心があったことから全学共通科目で人文地理学を受講しており、そこで講義をされていた小方先生の姿が印象に残っています。修士で人環に入学して地域空間論分野に所属してからは初めてGISを用いて作図を行いました。講義やゼミなどで頂いたご助言を参考にして技術の向上につなげることができ、1年間という短い時間のなかでも多くのことを学ばせていただきありがとうございます。これからもお身体にお気をつけてお過ごしください。

**真柄享永 (在学)**

ご退官おめでとうございます。長年のお勤め大変お疲れ様でした。私は今年度に大学院に入学したため、一年間という短い時間でしたが、色々ご指導いただき大変ありがとうございました。先生に大学院演習のたびにいただいたたくさんのコメントにお応えできるよう、頑張ってみようと思います。先生の益々のご活躍とご健勝をお祈り申し上げます。

**吉田彬人 (在学)**